セイノー（グループ1）

第9回ミーティング

水平線 

2020 年 1 月 15 日 / 午後 17 時 00 分 - 午後 18 時 00 分/

# **参加者**

新藤　康喜,小山田　健一,李雨潤（LI YURUN）,前田　翼,後藤　圭太

# **欠席者**

都　勇志

# **議題**

* 分析担当報告
  + ベテランドライバーのルート
    - データの前処理の詳細を共有（前田さんスライドで説明）
    - 今回は、学習したモデルで新しいデータを入力して画像出力
    - 出力結果は実際のルートと一致しないものが多い（全ドライバーの平均を学習＆出力している）
    - 評価例①：実際のルートとどれくらい一致しているか
    - 評価例②：レーベンシュタイン距離
    - 評価例③：3年未満ドライバーのルートと学習モデルでのルートでどれだけ距離を短縮できたか
  + 配達予定時刻を学習の制約に追加（遺伝的アルゴリズム）
    - 配達予定時間に間に合うように遺伝子を進化させる
    - 特徴量として何を追加していくか
  + 直線距離の統一（Liさんと前田さん）
  + 分析担当の考える今後の分析方針を教員報告で相談
* 教員報告の資料作成担当決め

# メモ

* 資料作成：分析担当や調査担当にも協力してもらう

# **次回ミーティング日時(未定)**

1月　16日　16時　00分～

# **次回までのタスク**

# 

各担当の資料作成

新藤：全体サポート

後藤：Liさん分析分＋前田さんのサポート

前田：自分の分析部分の資料作成（前処理、分析方法など）

Li：スライド・分析結果の共有、自分の分析担当分で必要な情報をまとめる

小山田：分析のスライド作成サポート都：体調が良くなれば資料の全体チェック（最終確認等）